

NEXT医療機器開発センターとの取り組み

～代表的なプロジェクトの紹介～

国立がん研究センター先端医療開発センター 手術機器開発分野

内視鏡外科手術の均質化、安全性、効率性に貢献
「情報支援内視鏡外科手術システム」の開発
AMEDの補助事業に採択・オリンパス株式会社との共同開発



【事業内容】

情報支援内視鏡外科手術システムの開発

【目的】

内視鏡外科手術の均てん化、治療品質向上を目指し、手技・目的ごとに判断ポイント、判断材料、必要な手術操作、器械設定等の情報を提供し、執刀医を含む医療チームの意思決定を支援する。

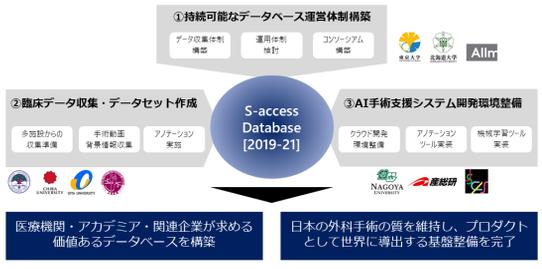
【事業内容】

内視鏡外科手術のデータベース構築に資する横断的基盤整備

内視鏡外科手術データベースの構築プロジェクト -S-access-

【目的】

手術動画を含む産業目的に活用可能な関連データ全国から収集し、医療機関・アカデミア・企業コンソーシアムが求める、価値あるデータベースを構築し、日本の外科手術を維持するとともに、プロダクトとして世界導出基盤整備完了することを目的とする。



【事業内容】

内視鏡外科手術における AI 自動技術評価システムの開発

【目的】

多施設の腹腔鏡手術動画を用いて、人工知能による要素技術を導入することにより、客観的な評価指標の構築を目指す。評価者の負担を軽減する技術評価システムを構築することにより、これまで問題視されていた評価者の主観性や外科医不足への課題に対する解決を図る。また、客観的な技術評価によるフィードバックにより、外科医の技能向上や指導医育成を目指す。

客観的な評価指標 (AI技術評価システム) を構築する



【事業内容】

次世代医療機器連携拠点整備等事業

【目的】

「がんの診断・治療・緩和におけるアウトカム向上に帰する医療機器創出」を目標に、医療機器開発企業の人材育成、医療従事者とのマッチング、試作品評価、薬事相談など、医療機器産業の振興につながる様々な支援を行う、魅力あふれる拠点を整備することを目標とする。



- 企業等からの相談
- 臨床現場観察
- 医療ニーズ収集
- 企業とのマッチング
- POC取得支援
- 治験・臨床研究
- 動物実験
- 試作評価
- 薬事相談
- 知財相談
- 事業化支援